



新ひだか町図書館

Shinhidaka Town Library

新ひだか町博物館

Shinhidaka Town Museum



新ひだか町図書館

Shinhidaka Town Library



一般書コーナー

カウンター前に新刊コーナーがあります。
閲覧席22(うち車いす優先席1)
スツール13(約6万冊収容可能)



おはなしのへや

毎週土曜日に絵本の読み聞かせを行っています。
赤ちゃん絵本、紙芝居、布の絵本があります。



児童書・絵本コーナー

通路沿いに新刊コーナーがあります。
閲覧席8、スツール4、ソファ1
(児童書・絵本併せて約2万5千冊収容可能)



インターネット検索端末

調べもの等に使用できます。(閲覧のみ)
ご利用の際は、カウンターまでお申し込みください。



雑誌・新聞コーナー

閲覧席15(うち車いす優先席1)、ソファ1
拡大読書器を備えています。



DVD視聴ブース

新ひだか町図書館所蔵のDVDを視聴できます。ご利用の際は、カウンターまでお申し込みください。(2人掛×4ブース)



学習・閲覧室

読書や学習の場としてご使用ください。
閲覧席18(うち車いす優先席1)
隣接のPC室では、ご自宅のノートパソコンを使用できます。



館内OPAC(資料検索機)

新ひだか町図書館・三石分館の資料を検索できます。(一般用・児童用各1台)



地域資料・参考資料コーナー

閲覧席8
日高管内・新ひだか町関係資料、馬(競走馬)関係資料、道内各市町村史等を所蔵しています。
道新データベース用検索端末を備えています。
(ご利用の際は、カウンターまでお申し込みください。)

新ひだか町博物館

Shinhidaka Town Museum

この地には、自然の中で営みを始めた人々がいた。
自然を畏れ、敬い、感謝しながら生きた人々がいた。
自然に挑み、苦難を乗り越え土地を拓いた人々がいた。
自然の恵みを生業へと結びつけた人々がいた。

先人の知恵や工夫によって生まれた「力」が、
自然と調和し、人と自然が共生する私たちの新ひだか町を
創りあげています。

展示室

新ひだか町の自然・歴史・文化を縄文時代から現代に至るまでの実物資料や映像・音声資料で知ることができます。



古人の営みを発見した人々

町内の遺跡調査で大きな成果を上げた静内高校郷土史研究部の活躍と、町内の遺跡・出土遺物を展示します。

学び舎の記憶

教室を再現した一角で、既に閉校した学校を含めて、町内の学校の校歌をタッチパネルで紹介しています。



昭和の暮らし

昭和40～50年代の居間の再現です。大人には懐かしい、子どもには新たな発見があります。



アイヌの英傑

シベチャリチャシ跡出土遺物や現代に伝わる儀礼用具の展示。国指定重要無形文化財アイヌ古式舞踊や口承文芸ユカラを映像で紹介しています。



前浜の恵み—ミツイシコンブ

「日高(三石)昆布」で知られるミツイシコンブの生態と前浜でのコンブ漁、そして「日高(三石)昆布」として出荷されるまでの工程を紹介しています。



移住した人々

本州各地から新ひだか町へ移住した人々の歴史と代々受け継がれてきた郷土芸能を紹介します。



仕事を支えた道具

町の基盤産業である農林水産業を支えてきた道具とその解説をフォトフレームでご覧いただけます。



企画展示室

博物館独自の企画展や特別展などを開催します。



体験学習室

博物館の講座等様々な体験事業に活用します。



屋外テラス

体験学習室から出入りできます。ウッドデッキで、体験学習や催事に利用されます。



飲食コーナー

ロビーにあります。自動販売機も設置しております。

新ひだか町の史跡・指定文化財

概要

アイヌ古式舞踊



国指定重要無形民俗文化財
指定年月日：昭和59年1月21日(静内)
平成6年12月21日(三石)
アイヌの人たちに伝承されてきた歌舞で、儀礼と深く結びついているところが特色です。静内・三石それぞれ指定されています。

シベチャリ川流域 チャシ跡群及び アツペツチャシ跡



国指定史跡
指定年月日：平成9年12月2日
シャクシャインの戦いに関わる約350年前のアイヌの人々の遺跡で、静内川流域にある5カ所のチャシ跡と日高町厚別川流域のアツペツチャシ跡が国の指定を受けました。

静内御殿山墳墓群



北海道指定史跡
指定年月日：昭和38年12月24日
新ひだか町静内目名の丘陵上にある、縄文時代後期～晩期の墳墓遺跡で、ここで出土した土器は「御殿山式土器」といわれています。

静内御殿山墳墓群 出土の遺物



北海道指定有形文化財
指定年月日：昭和43年3月29日
静内御殿山墳墓群から出土した土偶・土器・石器・石製品・漆製品など82点で、縄文時代の豊かな装飾品などが特徴的です。

エゾオオカミ頭蓋骨



新ひだか町指定有形文化財
指定年月日：平成18年3月31日
明治20年代に絶滅したエゾオオカミの頭蓋骨です。アイヌの人々に神として敬われており、儀礼に供されました。

静内中野式土器



新ひだか町指定有形文化財
指定年月日：平成18年3月31日
新ひだか町静内清水丘(旧中野町)で発見された縄文時代前期の土器です。底がとがり、非常に厚手であることが特徴です。

蓬萊山



新ひだか町指定名勝
指定年月日：平成18年3月31日
三石川左岸にある標高66mの岩峰で、貴重な地質・植物の宝庫です。また、アイヌの人たちの信仰の場所で伝説も伝えられています。

淡路豊年桝踊り



新ひだか町指定無形文化財
指定年月日：平成18年3月31日
明治18年頃、兵庫県淡路島から入植した人々によって伝えられた豊作祈願や実りへの感謝を表現した踊りです。

歌笛越前踊り



新ひだか町指定無形文化財
指定年月日：平成18年3月31日
明治23年頃、福井県大野地方から入植した人々によって伝えられた祝いの踊りです。



所在地 新ひだか町静内山手町3丁目1-1
駐車場 31台(身体障がい者用含む)
開館時間 10時00分～18時00分
休館日 月曜日、年末年始、祝日の翌日、資料整理日
入館料 無料

鉄筋コンクリート造平屋建
敷地面積7,622.08㎡、建物延床面積2,856.44㎡
図書館1,426.56㎡、博物館757.79㎡
共有ゾーン672.09㎡



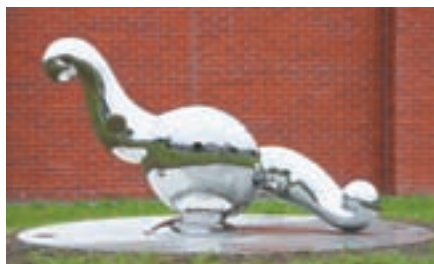
(平成27年4月1日現在)



新ひだか町民憲章

(平成18年7月14日制定)

私たちは自然に恵まれた
あたたかい心の通う町を受けつぎました。
私たちはここに育ち、ここに学び、ここに生き、
このふる里を未来に引きつぎます。
多くの人々の信頼のなかで、
今日、このひと時を大切に、
よりよい明日をめざして歩み続けます。



記憶から胚胎する連鎖
(アーティスト 谷岡 靖則 氏)

新ひだか町図書館

Shinhidaka Town Library

〒056-0024 北海道日高郡新ひだか町静内山手町3-1-1
TEL 0146-42-4212 FAX 0146-42-5150
E-mail shinhidaka-library@athena.ocn.ne.jp
URL <http://www.shinhidaka-library.jp>
スマートフォン用Web-OPAC
<http://www.shinhidaka-library.jp/opac/sp/>
携帯電話用Web-OPAC
<http://www.shinhidaka-library.jp/opac/wopc/pc/mSrv>



ホームページ
QRコード



スマートフォン
QRコード



携帯電話
QRコード

新ひだか町博物館

Shinhidaka Town Museum

〒056-0024 北海道日高郡新ひだか町静内山手町3-1-1
TEL 0146-42-0394 FAX 0146-42-5150
E-mail shinhidaka-museum@car.ocn.ne.jp
URL <http://www.shinhidaka-hokkaido.jp>

新ひだか町 二十間道路桜並木

約3,000本の桜が直線7kmに
わたって咲き誇る二十間道路。
日本屈指の桜の名所として多く
の人々から親しまれています。

